

# 公共建築物省エネルギー推進事業

## これまでの取組み(平成25年度～平成29年度)

### 1. 事業の目的

地球温暖化対策として、公共建築物における低炭素化を図るため、省エネルギー運転支援や環境対策技術導入に取り組み、省エネルギー化を推進する。

### 2. 概要

設備機器の省エネルギー運転支援を行うとともに、[公共建築物ストックマネジメント事業](#)と連携して、費用対効果を勘案しながら、新築及び改修工事において環境対策技術を積極的に取り入れる。

### 3. 取組内容

#### ① 公共建築物における省エネルギー25%の取組

**運転支援**や**環境対策技術導入**(高効率空調機、LED照明器具等)により、平成22年度比で電気使用量25%削減を目指す。

対象施設：公共建築物ストックマネジメント事業における空調改修予定施設

#### ② 公共建築物における省エネルギー50%の取組

**環境対策技術導入**(高効率空調機、LED照明器具、太陽光発電等)により、平成22年度比で電気使用量50%削減を目指す。

対象施設：大幅な削減が見込める大規模施設

#### ③ 鹿児島大学との連携

公共建築物における省エネルギーの取組に関する評価、検証を行う。

#### ④ 民間への情報提供

「環境フェスタかごしま」や「かごしま住まいと建築展」で、取組状況(省エネ運転方法及び環境対策技術導入検討)について情報の提供を行う。



29年度環境フェスタ(取組の情報提供の様子)



29年度環境フェスタ(遮熱ガラス体験の様子)

## 4. 取組結果

### (1) 運転支援

「冷暖房温度の適正管理」、「電気使用量の見える化」など設備機器の省エネルギー運転支援を行い、平成22年度比で25年度は約16%、26年度は約22%、27年度は約30%の削減を達成した。

年度	対象施設	平均省エネ率	運転支援内容
25年度	吉野福祉館など 18施設	約16%	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 冷暖房温度の適正管理</li> <li>• 空調機運転の集約</li> <li>• 空調換気扇の適切な利用</li> <li>• 出入口扉の開閉抑制</li> <li>• 和室欄間の冷気・暖気流出防止</li> <li>• 照明スイッチの有効活用（部分消灯及び一時消灯）</li> <li>• 待機電力の削減</li> <li>• 冷蔵庫の集約や冷蔵庫内の整理</li> <li>• 電気使用量の見える化 など</li> </ul>
26年度	真砂福祉館など 8施設	約22%	
27年度	たてばば福祉館など 7施設	約30%	

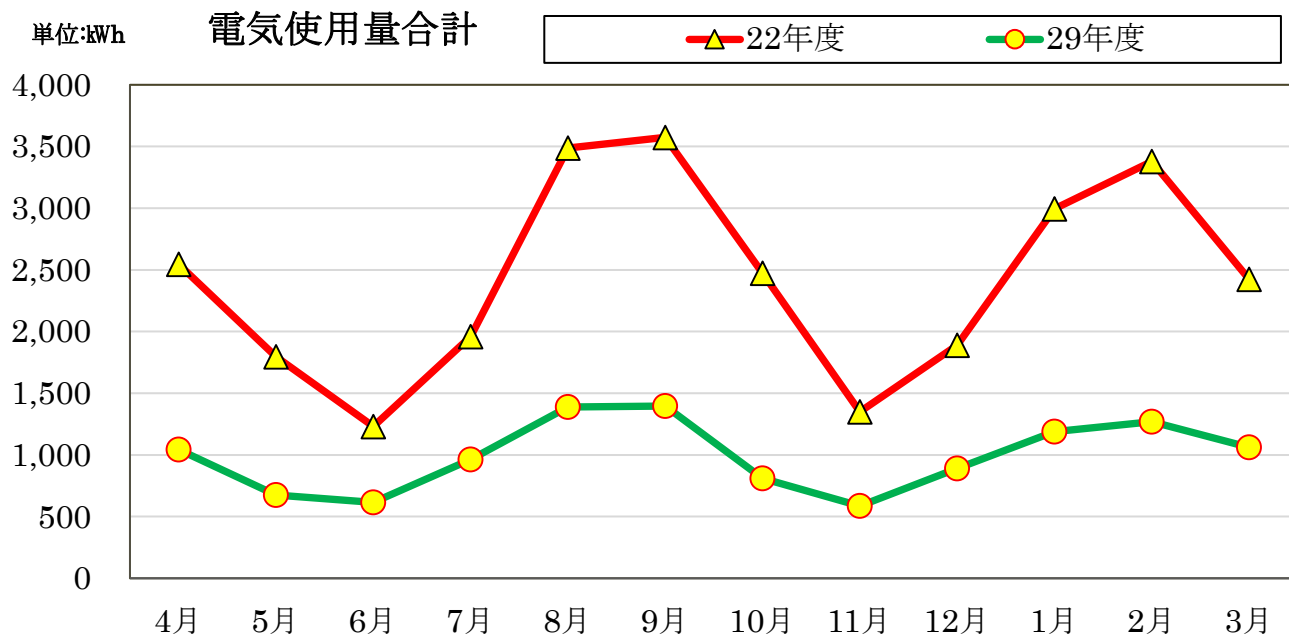
### (2) 環境対策技術導入効果の検証

平成29年度は、28年度に環境対策技術を導入した施設において、機器の適切な運転方法など運転支援を行うとともに導入効果の検証を行った。

年度	省エネルギー25%の取組み			省エネルギー50%の取組み		
	対象施設	導入した技術	平均省エネ率	対象施設	導入した技術	省エネ率
29年度	皇徳寺福祉館 など 3施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高効率空調機</li> <li>• LED照明器具</li> </ul>	約47%	高齢者福祉センター伊敷・ 西部親子つどいの広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高効率空調機</li> <li>• LED照明器具</li> <li>• 太陽光発電</li> <li>• 断熱壁</li> <li>• 遮熱窓</li> </ul>	約37%

運転支援及び環境対策技術導入により大幅な削減を達成することができた。

## 例) 皇徳寺福祉館の実績



28年度：環境対策技術導入（高効率空調機とLED照明器具を導入）

29年度：運転支援、環境対策技術導入後の電気使用量の比較・検証

	22年度(基準年度)	29年度
電気使用量	29,104 (kWh)	11,888 (kWh)
22年度比	-	17,216 (kWh) 減
削減率	-	<b>約 59%</b>

平成29年度の電気料金を  
年間約 354,994 円  
カット！！

CO<sub>2</sub>に換算すると  
年間約8,608kg・CO<sub>2</sub>  
カット！！



**環境対策技術導入と運転支援による**

**施設管理者・利用者の取組み**によって

**59%**の削減を達成！！